



桶を作る

風味を保つ良さ

「そうやねー、以前に比べると最近、桶かじを使う人が多なってきたようやのー」と、和歌芳成さん（陽明町1丁目、70歳）は話します。

和歌さんが桶づくりを始めたのは今から40年前です。

もともとは硬い石を相手の石工さ

ん。父親が器用な人で、よく人に頼まれて桶を作っていました。特に教わったこともなかった和歌さんですが、そこは父親譲り。

これまでは1年間に15個くらいだったのが、ここ二、三年で急に増え70個近くになりました。

種類は漬け物桶・みそ桶・すし桶がほとんどですが、昔に比べると形が小さくなっています。

「プラスチックに漬けた物や作ったみそは色も悪いし、第一風味というもんがないのでー」と、仕上げを急ぎながら話していました。

農村総合整備モデル事業に着手
真名川西部地区の環境づくりを進める



生産性の高い農業の育成と高福祉農村の建設を目指した「市農村総合整備モデル事業」がいよいよ本年度からスタートしました。集落道路・排水路などの環境基盤の整備をはじめ、農村環境改善センターや農村公園の建設などを骨子とした計画です。総事業費は約一五億三、六〇〇万円が見込まれており、六三年度には完成の予定です。主な内容を紹介します。

農村の近代化に15億円

当市の農家数は昭和40年に4,246戸でしたが、54年では3,591戸にまで減少。平均して毎年47戸ずつ減り続けており、このまま推移すると、20年後には2,650戸くらいになると予測されています。

農村総合整備モデル事業は、こうした若年齢層の農業離れと後継者問題が深刻化している現状に歯止めをかけ、定住化を図るのがねらいです。そのため、生産と生活が密接に結びついている農村の特性を生かしながら、生活環境を整備し、福祉向上を目指すものです。

対象区域は、真名川西側の上庄・小山・乾側・下庄の4地区(70集落)

4,151戸です。

完成は63年度の前定で、総事業費15億3,600万円のうち、国から7億6,800万円、県から3億220万円の補助があります。

生産基盤の整備

農道6.3^キを改良・舗装

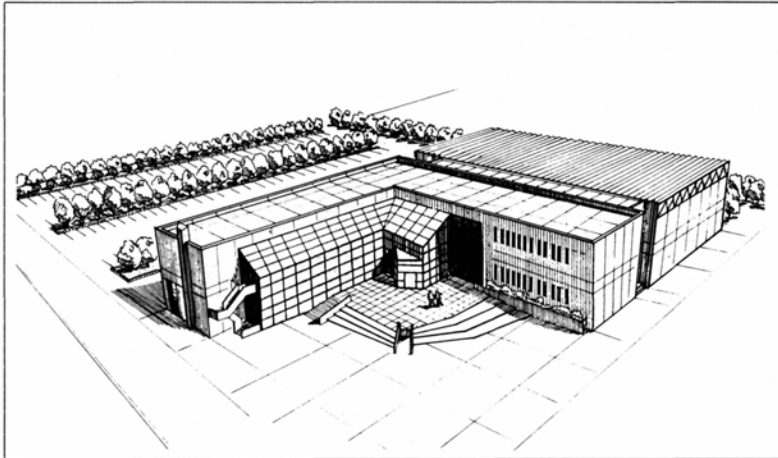
区域内の農道の延長は494^キありますが、舗装されているのは35.4^キに過ぎず、舗装率は7.2%です。

しかも幅員が狭いので、大型機械導入の障害となっています。そのメ



早期舗装が望まれる農道

後継者の定住化実現に向けて



農村環境改善センターの完成予想図

を建設します。地域の若者からお年寄りまでが気軽に利用出来る憩いの場、体力増進の場として役立てられるとともに、連帯感を深める拠点として活用されます。

場所は篠座の競馬場跡地で、敷地面積は4,500平方メートル。鉄筋コンクリート2階建て延べ1,292平方メートルです。

バレーボールや各種の催し物などに利用出来る多目的ホールや、大会議室・研修室3・事務室などが設けられます。

農村公園は、中丁・楯掛・西山・下裾・西裾の5カ所（延べ3,740平方メートル）に造成。ツツジや桜を植えたり、ブランコ・滑り台・ベンチなどを備え付け、年齢に関係なく親しめる憩いの場にします。

そのほか、特認事業として上庄小学校木本分校には「農村集落多目的共同利用施設」を建設します。木本地区5集落を対象にした集会所で、鉄骨2階建て延べ320平方メートルです。

大集会室・料理実習室・和室2などが設けられます。

ため、生産および生産基盤に関連の深い農道16路線、延長6,300メートルを改良・舗装します。庄林（2路線で860メートル）花山（570メートル）阿難祖地頭方（410メートル）医王寺（560メートル）木本中村町（470メートル）などです。車道幅員は3～4メートルになります。

495メートルにガードレールを取り付ける予定です。

環境施設の整備

5カ所に農村公園

西部地域のコミュニティ活動の中核となる「農村環境改善センター」

環境基盤の整備

防火水槽や排水路設ける

集落内の道路は舗装率が非常に低い。え幅員も狭いので、冬季の除雪をはじめ火災の防止対策などに問題があります。

横枕（600メートル）上丁（470メートル）上舌（330メートル）森政地頭方（510メートル）など24路線延長8,980メートルを改良・舗装するとともに、カーブミラーなどの交通安全施設も備えます。

集落内の排水は直接河川や農業用排水路に流入している現状なので、43路線延長9,530メートルの排水施設を整備します。

防災安全施設の整備は今年度に着手。野中・下黒谷・西山など7カ所に防火水槽を設けるほか、危険箇所

基盤総合整備事業も始まる

富田中部の7集落を対象

富田中部地区の「農村基盤総合整備事業」も、今年度から4カ年計画でスタートしました。

これは同パイロット事業のミニ型で、対象は下麻生島・川上・上野・田野・井ノ口・土打・富塚の7集落です。

総事業費4億5,500万円で、生産基盤と生活環境の一体的整備を進めます。

生産基盤の整備は富田土地改良区が主体に進め、15.8%のほ場を

30%ずつに区画するほか、農道の改良・舗装6路線延長3,057メートルや農業用排水施設11路線延長3,801メートルの整備をします。

市は生活環境部門を担当。集落道14路線延長2,730メートルを改良・舗装するほか、集落排水施設3路線延長942メートル、農村公園2カ所（延べ6,160平方メートル）を設けます。

また、農業近代化施設などの用地として、7,510平方メートルを整備します。

周年型農業を目指そう

国は53年度から過剰米の調整を図るため水田利用再編対策を推進していますが、米の消費は依然停滞しており、生産過剰の状況です。転作の問題は農家にとって厳しいものですが、これからは受身的な考え方では対応出来ません。積極的に半恒久的な対策を進め、農地の汎用化を促進するとともに、周年型農業の定着を図っていくことが望まれます。今月は転作について考えてみましょう。



良質米の生産に励む農家

減る米の消費量

増える転作面積

1人1年間の米の消費量は昭和37年の118.3kgをピークに減少し、近年はその3分の2程度にまで落ち込んでいます。これに対し、水稻の収量は年々向上しているため、米の在庫が増え続けています。今後も需給関係が好転する見通しは少なく、転作は避けることが出来ません。

当市のこれまでの転作割り当て面積と実績は表1のとおりです。農家のみなさんをはじめ関係機関の理解と協力で、いずれも目標を上回る達成率になっています。56年度からは第2期に入り、割り当てもさらに増えて754.2ha(転作率18.3%)という厳しい内容になっています。ただし、56・57年度は冷害などが考慮されて720.3haに軽減されています。

当初の53年度では、自家菜園を中

心としたバラ転作が主流で、集団転作の比率は39.8%でした。しかし、年ごとに集団転作が浸透し、56年度では集団転作率67.0%(団地化率は37.2%)にまで伸びています。

麦・大豆など中心に定着

市は、引き続き良質米の生産に力を入れる一方、転作特定作物である麦・大豆・ソバ・飼料作物と、市の特産物の里芋・イチゴ・ニンジンの生産拡大を奨励しています。

これらの作物は、大野の特産品として定着してきました。56年度の転作作物別の実績面積は表2のとおりです。特定作物は麦・大豆・飼料の順に作られており全体では61.1%を占めています。一般作物は野菜が最

も多く29.4%。そのうち、イチゴは8.3%、里芋は54.7%です。

転作といっても、自家野菜の程度ならあまり手間もかかりません。しかし、割り当て面積が増えた現在、組織的・計画的な運営が不可欠です。

これまでの緊急避難的な考え方を見直し、米に見合う収入が得られる転作物に切り替えられるよう、集落地区単位で話し合い、一層集団化・団地化を進めることが大切です。

特産品の生産を計画的に拡大し、幅広い農業の振興を図っていくため農家のみなさんの一層のご協力が必要です。

表2 作物別転作面積

(昭和56年度)

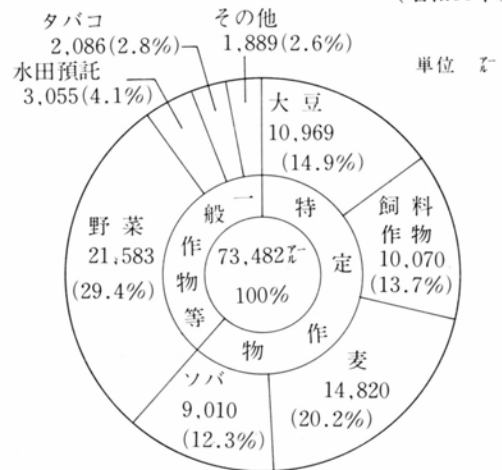


表1 転作実施面積

単位 ha

年度	目標面積	実施面積	達成率
53	39,390 (20,080)	51,293 (22,707)	130.2%
54	31,090 (3,930)	43,061 (3,732)	138.5%
55	46,280 (1,450)	48,398 (1,486)	104.5%
56	72,030	74,347 (865)	103.2%

() は土地改良による通年施行分

特産品の

栽培に努める

米作中心の大野の農業にとって転作は大変な出来事でした。しかし、早くから米の単作経営からの脱皮を図り、農地の有効利用に努

めている集落も多くあります。地域ぐるみで積極的に対応策を話し合い、新しい特産品作りに取り組んでいる3集落を紹介しましょう。



横 枕 大 麦

全面請け負い軌道に

同じ転作をするなら集落全体で取り組もうと、横枕区は熱心に話し合いを進めた結果、全農家の協力を得て55年秋から集団化・団地化をスタートさせました。

昨年は区の割り当て面積の50%、今年では70%を集団化しています。

提供された水田は、複合生産組合が全面的に請け負って耕作しているのが特色です。主に大麦を栽培しており、今年では520㍓を作付け。

種まきから追肥・刈り取りと一貫して機械で作業出来るため、あまり労力はかかりません。10㍓あたり360キの収量ができれば、採算に合うとのこと。

生産組合の中村忠義さんは「ようやく軌道に乗りました。問題は天候で、特に冬季の雪は収量に大きく左右します。56豪雪には泣かされましたが、今年では雪も少なかったため順調に生育しました。今後はより多くの収益を上げるため、適切な後作を研究するのが課題です」と話していました。

塚 原 大 豆

団地化して連作

塚原区は、55年からの地域集団転作奨励事業を受け入れ、大豆と大麦の栽培を柱に周年型農業を目指しています。

農業改良普及所の指導で、昨年は種子用の大豆約300㍓を作付け。種まき・土寄せ・刈り取りなどは農協などの機械を借り上げて行いました。

初めての試みで、全体では平均収量(10㍓あたり250キ)をやや下回りましたが、中にはかなりの収穫を上げた農家もありました。

今年も昨年並みの作付けを予定しており、互助制度を活用するとともに、場所を団地化しています。排水がポイントですので、二、三年は同じ場所で連作するよう努めています。

雨塚忠夫さんは「土質は大豆の栽培に適していると思います。これからは補助金目当てだけの転作ではやっていけません。米に見合う収入が得られるようみんなで取り組んでいます。関係機関には、もっと研究・指導してほしいものです」と話していました。



柿ヶ島 イチゴ

色と味覚が好評

イチゴの収穫最盛期です。柿ヶ島区では46年からこの栽培を手掛けており、今では地区の特産品になっています。今年も集団転作で150㍓ほど作りました。平均して10㍓あたり2トンの収量があります。

品種は、これまでジャム用のマールシャルが中心でしたが、昨年から宝交早生という生食用も3分の1ほど栽培。きれいな色と味覚が好評でケーキなどに使われます。

労力ももっぱら家庭を預かる主婦のみなさんです。後作には里芋を作っています。

10年以上栽培している坂下志げさんは「女手で出来る仕事ほとんどで、作りやすいです。難しいのは苗作りです。根づくまでは神経を使いますね。でも、雪には強いですし赤く熟した実を収穫するのは本当に楽しいです。私たち主婦の生きがいにもなっています。問題は価格に変動があることです。毎年安定した価格で出荷出来ると心強いんですが…」と、笑顔で話していました。



快適な生活を 公害を出さず

6月5～11日 環境週間

6月5～11日は「環境週間」です。今年は環境週間が制定されて10周年に当たります。私たち人間が健康で快適な生活を送るためには、きれいな空気や水などの自然をはじめ豊かな環境が不可欠です。そのためには、私たちを取り巻く環境をふだんから守り育てる努力が必要です。

楽しい音も 他人の迷惑に

近年「隣のピアノの音がうるさい」とか「ごみの悪臭がひどい」などのいわゆる「生活公害」が増えてきています。

その中でも特に多いのが自動車・オートバイの「空ふかし」や、隣の家のピアノ・テレビ・カラオケの音などの「近隣騒音」です。

これから夏にかけては窓を開け放つようになると、どうしても隣近所によく聞こえるようになります。ノ

ノ自分にとっては楽しく何ら気にならない音でも、他人には不快な音にすぎないこともあります。

特に昼は気にならない音でも静かな夜には一層大きく聞こえるものです。夜間はテレビやステレオのボリュームを絞ったりクーラーなどの取り付け位置をよく考えて、隣近所に迷惑のかからないようにして下さい。



不心得な車からの投げ捨て



年間のポイ捨て10億個

近隣騒音に次いで大きな社会問題となっているのは「空き缶公害」です。1年間で約10億個の空き缶が捨てられています。このままではやがて日本中が空き缶で埋まってしまうといっても過言ではありません。

空き缶のポイ捨てをなくするには結局は「飲んで捨てない」という個人個人のモラルに訴える以外に方法はないのです。

市内でも、家庭から出る空き缶の再利用に取り組んでいるところが何箇所もあります。まるで他人事のように思わないで、それぞれの地域で実行したいものです。

アルミ缶は 資源再利用のホープ

ところで、空き缶にはスチール缶とアルミ缶があります。

スチール缶は鉄のほかにスズなどが入っているため、スクラップとして扱われる程度です。再生資源として価値の高いのはアルミ缶です。

アルミ缶はボーキサイトだけで出来ているため再利用が出来ます。しかも再利用の場合は、新生するときの27分の1の電力で済むという大変大きな省エネ効果があります。

アルミ缶の見分け方は①磁石につかない②必ず「アルミ缶」とか「アルミニウム缶」の表示がある③手で簡単におしつぶすことが出来る——などです。

回収するときにはアルミ缶とスチール缶に分けて集めるようにすることが大切なことです。



簡単につぶれるアルミ缶

麻那姫湖畔「秋の里」に

グラウンドが完成 運動会も出来ます

54年から麻那姫湖畔の「秋の里」で、県と市が整備を進めている青少年旅行村に、このほど多目的グラウンドが完成しました。

このグラウンドは昨年から工事を進めていたもので、駐車場と公衆便所も出来ました。

グラウンドの敷地は1万2,400平方メートルの長方形ですが、1周250メートルが5コースとれるだ円形のトラックが設けられています。

トラックは赤土と薬品を混ぜて特殊な方法で仕上げた、クレイ舗装になっています。雨が降ってもぬかるみにならないので使用可能であり、市内では最も立派なものです。

家族ぐるみの軽スポーツや町内の子供会の運動会などに最適です。利用する場合には、あらかじめ市森林組合(5-0005)へ申し込み下さい。

駐車場は1,050平方メートルで60台が駐車出来、公衆便所もすぐ近くに設けられました。

この旅行村は総工費1億1,000万円をかけて、54年度から5カ年計画で整備を進めているもので、これまでにバンガローや炊事舎・テントサイト・便所・野外卓・給水施設・遊歩道などが出来ています。



グラウンドと秋の里全景

今年と来年の2年間でさらに90台収容出来る駐車場や鉄筋コンクリートの管理棟、パーゴラ(日よけ)、キャンプ場の照明施設、テニスコート2面、バレーコート1面などを整備する予定です。

これが完成しますと、小さい子供から大人までが自然を満喫しながら楽しく過ごせるレクリエーション基地となります。

健康メモ

虫歯を追放しよう

痛くなってからでは手遅れ

虫歯は細菌と食物と歯質の悪い3要素が重なったときに出来ます。

ただ、甘い物を食べるからというだけではなく、不規則な間食とか、寝る前の飲食とか、歯みがきをしないことなどが虫歯を作る原因です。

初めは自覚症状がありませんから小さな虫歯を放置しがちですが、痛いといって泣くころには、かなり進行してしまっているのです。

発育に大きな支障

市が毎月行っている1歳半児検診をみても、虫歯のある子は全体の5%を占め、県下の3.3%を上回っています。しかも、1人で2~3本もの虫歯をもっているというケースが



よくあります。子供の歯は軟らかく、すぐに奥まで侵されてしまいます。特に発育期の大切な時期には、虫歯があるということは簡単にすまされない大きな問題なのです。

手入れを怠らない

虫歯にならないようにするためには、悪い3要素を取り除かなければなりません。そのために、次のことはぜひ実行して下さい。

- 物を食べた後は、必ず口をすすぐか歯をみがく
- 歯みがきは正しい方法にする。歯と



歯の間、かみ合わせの部分に念入りにする。そのために歯に合った歯ブラシを使う

- 時々、カガミを見たりして虫歯がないか確かめる
- 寝る前には口の中を水か湯ですすぐか、歯みがきをする
- 子供のおやつには、歯にくっつきやすい物や甘すぎる物はなるべく与えないようにする
- バランスよくなんでも食べるようにする。特に妊娠中の母親は気をつける

保護者負担軽減に配慮

平均7.1%アップ

保育所の保育料

料を平均7.1%引き上げました。

これは、先に厚生省の徴収基準が引き上げられたのに伴い、実情に見合うように改正したものです。

改正に当たっては保護者の負担を出来るだけ少なくするため、市の持ち出し分を昨年の530万円から1,200万円に増額しました。

昨年と同じように、前年度に市民税がかからなかった世帯は無料になっており、市民税だけがかった世帯は据え置かれました。

さらに、昨年は2人以上が保育されている場合には、2人目からの保育料は一律に高い方を半額にしていますが、今年は所得税を21万円以上納めた世帯については、低い方を半額にすることになりました。21万円未満の世帯については昨年と同様です。

改正された保育料を見ますと、3歳未満児では最低が1カ月9,600円最高が3万9,800円。3歳以上児は最低が7,600円、最高が2万1,000

市は5月4日開かれた保育所保育料徴収基準審議会(石蔵一郎会長)の答申を尊重し、4月分からの保育



元気いっぱいの北部保育園児

円になっています。

引き上げ率は所得に比例するような考え方で、所得の多い世帯ほど上げ率が高くなっています。

職業訓練センター 建設が本決まり

市は国に対して地域職業訓練センターの建設を強く要望してきましたが、このほど誘致が決まり、今年度中に雇用促進事業団によって建てられることになりました。

建設予定地は有終東小学校北側の七間線沿いで、鉄筋コンクリート3階建て延べ1,500平方メートルの予定です。

建設費と訓練に使用する機器などを含めて3億円が投じられ、58年3月完成の予定です。

市では現在、当市の実情に見合った職業訓練が出来る施設にするよう雇用促進事業団へ要望しています。

完成しますと、青年から壮年・婦人までの各層にいたるまでを対象にして、既に職場に就いている人が資格認定を得る場合の養成訓練や、新たに技術を身につけるための技術向上訓練などが行われるほか、地域コミュニティ作りのためにも利用されることになっています。



⑤1 徳厳寺

五月晴れの5月23日に、徳厳寺の開山堂落慶法要と江湖会が行われましたが、それに先立って稚児行列がありました。

曹源寺に集まった433人の稚児たちは、親や祖父母に連れられ、住職の大村良秀和尚らを先頭に、その数1,500人にも及び、本町一六間一五番通りを行列し、本堂で祈りを済ませました。

開山堂の落成を祝ったあと、曹



洞宗では最高の儀式である結制上堂けっせいじょうどうといって、住職が大和尚の最高位に就く式がありました。大和尚が、報恩感謝の祈りをこめて香をたいたあと、禅問答がありました。

続いて、法戦式ほっせんしきといって、きびしい修業を終えて一人の和尚が誕生する儀式が行われ、ここでも小学6年の小僧さんも加わって、禅問答が交わされました。

徳厳寺の檀信徒の数は決して多くありませんが、多額の寄進をし前々からこの慶事のための準備を進めてきました。また、有終中学校第2回卒業生が恩師を慕って結成している「かじか会」のメンバーが、家族をあげて稚児行列の進行をすべて引き受けるというほほえましい情景も見られました。

約40人の和尚と10数人の尼僧が参加した落慶法要と江湖会が、みんなの協力で大成功に終わったことを、良秀和尚はとて喜んでおられました。(T生)

講座で生活に潤いを

初心者も大いに歓迎

今年も各公民館では次のような文化講座を開き、みなさんの参加をお待ちしています。

新しい技術や知識を身につけたい方、趣味を生かしたい方はぜひこの機会に申し込んで下さい。

市民であればどの公民館の講座でも受講出来ますし、特に初心者を迎えます。

講座によって多少異なりますが、人員は1講座当たり20~30人です。

定員になり次第締め切りますので



早めにそれぞれの公民館へ申し込んで下さい。

各公民館の講座一覧表

公民館名	講座名	開設期間	開設期日	開設時間
大野公民館 (6-2828)	水墨画	6~12月	毎月第1・3金	19.00~21.00
	木彫	〃	〃 1・3水	〃
	かな文字	〃	〃 2・4水	〃
	盆栽	〃	〃 2・4水	〃
下庄公民館 (6-2142)	書道	〃	〃 2・4月	〃
	謡曲	〃	〃 2・4火	〃
	茶道	〃	〃 1・3木	18.00~20.00
乾側公民館 (6-3756)	シルク・スクリーン (写真製版)	6~11月	〃 1・3木	19.00~21.00
上庄公民館 (4-1200)	大正琴	4~3月	〃 2・4木	13.00~16.30
	民芸	10~3月	毎月2回	〃
	民踊	7~12月	毎月1回	19.00~21.00
富田公民館 (6-4101)	民踊	4~3月	毎月第2・4月	19.30~21.30
	囲碁	10~3月	毎週1回	19.00~21.30
	ママさんコーラス	10~3月	〃	〃
阪谷公民館 (7-1111)	民踊	7~8月	毎週2回	19.30~21.30
	洋舞	11~12月	〃	19.00~21.00
	書道	10~12月	〃	19.00~21.00
五箇公民館 (5-6805)	書道	6~3月	毎月2回	未定
	ふるさと講座	6~3月	〃	未定

市長選挙

投票日は7月18日

7月22日に任期満了となる市長選挙は、同月8日に選挙期日の告示が行われ、18日が投票日になります。

選挙日程など、詳しくは次号をご覧ください。

文化祭テーマを募集

15日までに市教委へ

文化祭実行委員会では、今年11月1~3日に開催する第16回市総合文化祭のテーマを次のとおり募集して



います。奮って応募して下さい。

〈内容〉第16回大野市総合文化祭の象徴となるものですから、この文化祭への願いとか特徴としたい事柄を、簡単な文にまとめる。

(例) 昨年の第15回文化祭のテーマ みんなで創る豊かな文化 (市民総参加を願いとしたテーマ)

〈応募資格〉大野市民

〈期限〉6月15日(火)まで

〈応募先〉市教委社会教育課または近くの公民館へ

〈発表〉入選者は本紙7月1日号で

スマイル

「虫歯追放」

私は1本もありません

—総入れ歯



火葬員を募集

申し込みは庶務課へ

市では次のとおり葬斎場火葬員を募集しています。

〈職種〉葬斎場火葬員

〈人員〉男子 1人

〈資格〉昭和8年1月1日以降生まれで、大野市に住所を有する身体強健な人

〈申し込み〉応募される方は市役所庶務課（6-1111内線222）か、保険衛生課（5-7333）へ問い合わせのうえ申し込んで下さい。

児童手当の現況届 今月中に提出を

児童手当を受けている方には毎年6月中に現況届を出していただくことになっています。

この届け出がないと、手当が一時とまりますので必ず提出して下さい。

詳しくは市福祉事務所（6-1111内線396）へどうぞ。

中退金に加入していますか

中小企業の労働者確保に

国は中小企業に働く労働者が退職した場合に退職金が支払われるよう事業主を対象に「中小企業退職金共済制度」を設けています。

事業主がこの制度を取り入れることは、労働者の福祉の増進をはじめ労働意欲の高揚、生産性の向上、ひいては労働者の定着につながるようになります。

福井県内でも既に昨年末現在で約2,500事業所の2万5,000人が加入しています。

この制度を利用出来るのは従業員300人以下または、資本金が1億円

以下の企業です。

掛け金は、1カ月1,200円～1万6,000円の19段階に分かれています。

全額事業主負担ですが、掛け金は必要経費または損金として経理上の処理が出来ますので、地方税や所得税などが安くなります。

従業員が退職した場合は、中小企業退職金共済事業団から直接本人に退職金が支払われます。

また、この制度に加入している企業が、従業員のための社宅や更衣室・休養室・体育施設などの福利厚生施設をつくる場合には、低利な資金の融資を受けることも出来ます。

詳しくは市商工観光課（6-1111内線291）か大野商工会議所（6-1230）または、近くの金融機関へ問い合わせ下さい。



広域行政事務組合

シンボルマークを募る

大野・勝山地区広域行政事務組合では設立10周年を記念して、次のようにシンボルマークを募集しています。奮って応募下さい。

〈応募資格〉中学生以上の市民

〈応募作品〉大野・勝山地区広域行政事務組合の象徴としてふさわしい図案で、自分で創作したものの

〈規格〉18.2センチ×25.7センチ（B5判）

の用紙をたて長で使用し、図案は15センチ四方以内とする。用紙の下の部分に作品の意図や意義・主旨などの説明を書く

〈紙質〉画用紙などの白紙を使用

〈色彩〉墨1色または、カラーの場合は3色以内

〈応募数〉1人3点以内

〈締め切り〉6月15日（火）

〈その他〉作品とともに住所・氏名・生年月日・電話番号・職業・勤務先を書いた応募票を添付

〈送り先〉911 勝山市元町1丁目1-1 勝山市役所内 大野勝山地区広域行政事務組合（07798-8-1111内線263）

不用品の交換情報

〈譲ります〉ヘア 드라이ヤー、整髪まきまきカール、ホットカーラー、電気ストーブ、足踏みミシン、美容洗顔器、美容運動器械、健康器具、陳列ケース、洋裁用仕立台、スキー靴（24センチ）、電話台、なべ、子供用自転車（男）

〈譲って下さい〉ソファ、二段ベッド、カラーテレビ、冷蔵庫、オルガン、本棚、ピアノ、子供用自転車、婦人用自転車、スキー靴（21センチ、26センチ）、室内ランニング器、ミニバイク、ぶらさがり健康器具、スキー

品物を譲りたい人、譲ってほしい人は市役所生活環境課（6-1111内線241）へご連絡下さい。

家庭児童相談にどうぞ

専門的立場で親切に指導

子供の性格やしつけなどについて悩みがあったり、疑問を持っておられる方はありませんか。家庭児童相談員がいろいろな相談に応じ、適切な指導と助言を行います。場所は市役所（6-1111、内線398）で、日時は

月～土曜日の午前9時～午後5時（土曜日は正午）です。祝日・日曜日は休みます。特に、毎月第1・3火曜日（午前10時～午後3時）は、県中央児童相談所の児童福祉司が専門的な立場から相談に応じています。

青少年の悩みごと

…ヤングテレホンへ…

今年4月に発足した奥越青少年愛護センターでは、学校や友達のことなどで悩んでいる青少年や、子供のことで悩みを持つ親のためにヤングテレホン（青少年相談専用電話）を設けています。

相談時間は午前9時～午後4時（土曜日は正午）で、家庭児童相談員とセンターの専任職員が相談に当たり秘密厳守です。電話07798-8-1004です。お気軽にどうぞ。

交通事故の無料相談

社団法人日本損害保険協会では、交通事故による自動車保険請求の無料相談を行っています。

相談会場は福井織協ビル（福井市大手3-7-1、0776-22-3282）5階の502号室です。

平日は午前9時30分～午後4時30分で、土曜日は正午までです。

専門の相談員が親身になって相談に応じますし、第2・第4火曜日の午後は弁護士が相談に当たります。

写真と作文のコンクール

大野郵便局では郵政省主催の第14回簡易保険・郵便年金写真コンクールと、第21回同作文コンクールの参加作品を次のとおり募集しています。

奮って応募下さい。

◎写真コンクール

＜題材＞ 簡保・年金資金で造られた施設を題材とする作品

＜規格＞ カラーはスライド35^{mm}以上か四ツ切りプリント。白黒は四ツ切りプリント

＜募集期間＞ 7月31日まで

＜その他＞ 応募作品は原則として返却しない。作品は1人5点以内（組写真は1組3枚以内）とする。画題の施設名・住所氏名を作品に添えて、大野郵便局簡易保険窓口へ

◎作文コンクール

＜応募資格＞ 小学5～中学3年生

＜題材＞ ⑦課題——簡易保険・郵便年金に関係のあるもの

④自由題

＜長さ＞ 小学生 400字詰め原稿用紙3枚程度

中学生 同じく四、五枚程度

＜応募期間＞ 6月30日まで

＜あて先＞ 大野郵便局保険課

不法電波を防止

郵政省では6月1～10日を「電波法違反防止旬間」に定め、警察庁などの協力を得て電波法違反の未然防止と不法無線局の取り締まりを強めています。

○無線機は免許を受けて使う

無線局の免許を受けなくてトランシーバー（無線機）を使うと、ほかの通信やテレビ・ラジオなどの受信の妨げになります。

○ハイパワー市民ラジオの使用は違法になる

ハイパワー市民ラジオと呼ばれる強力で多くの電波が発射出来る無線機は、無線局の免許を受けられません。

○他人の通信の傍受盗用は禁止

他人の通信を聴いて漏らしたり盗用すると処罰されます。

無線局の免許や受信障害などについての問い合わせは、北陸電波監理局（金沢市広坂2-2-60 0762-63-2431）へどうぞ。

事業所内保育所設置に助成

新築1,200万円、増・改築600万円まで

（財団法人）日本児童手当協会では国の委託を受け事業主が従業員の子供を預かるため事業所内に保育施設を設けたり、整備した場合に助成をしています。

1施設当たり、新築の場合最高で1,200万円、増・改築の場合最高で600万円です。

保育遊具の整備についても、これ



とは別に最高40万円までが助成されます。

助成額は保育児童数や建物の面積単価に応じて決められます。

また、事業主が小学校入学前の幼児を対象に、公園や企業の厚生施設などを活用して、専任の指導者の下で集団遊びや体力づくりなどを行う場合にも助成されます。

申し込み受け付けは9月末日までです。詳しくは、市福祉事務所（6-1111内線394）へ問い合わせ下さい。

市民カレンダー

6月10日～6月24日

10(木)	時の記念日	行政相談 三種混合 三種混合	13.00～15.00 13.30～14.00 13.30～14.30	上庄公民館 富田公民館 保健センター	成人病検診 成人病検診 成人病検診	9.30～11.00 13.00～14.00 14.30～15.30	阪谷公民館 堂島園徳寺 松丸公民館
11(金)	入梅	成人病検診	9.30～11.00	上丁区長宅	法律相談	13.00～16.00	商工会議所
12(土)							
13(日)		オリエンテーリング	9.00～15.00	下庄小学校			
14(月)		成人病検診 成人病検診	9.30～11.00 13.30～15.00	下丁公民館 大門公民館	金融相談 農業委員選挙告示	13.00～16.00	商工会議所
15(火)		社会保険年金相談	10.00～15.00	織物工業組合	成人病検診	9.30～11.00	小矢戸公民館
16(水)		結婚相談 麻しん	10.00～15.00 13.30～14.30	有終会館 保健センター	愛育会検診	13.30～14.30	富田公民館
17(木)		心配ごと相談 3歳児検診	9.00～12.00 13.30～14.30	市役所 大野保健所	交通事故相談 経営相談	10.00～15.00 13.00～16.00	市役所・ 商工会議所
18(金)							
19(土)		農業結婚相談	13.00～16.00	有終会館	行政相談	13.00～16.00	有終会館
20(日)	父の日 家庭の日	市総体球技大会	8.30～17.00	市民グラウンド他	<p>レディースセミナーにどうぞ</p> <p>市保険衛生課では健康な赤ちゃんを産み育ててもらうため、独身の女性を対象にレディースセミナーを開きます。第1回は6月17日(木)午後7時から勤労青少年ホームで行います。</p> <p>申し込みは同課(5-7333)か、直接ホーム(5-7221)へどうぞ。</p>		
21(月)		行政相談 愛育会検診	10.00～15.00 13.30～14.30	富田公民館 乾側公民館			
22(火)	夏至	1歳半児検診 労務相談	13.00～14.00 13.00～16.00	保健センター 商工会議所			
23(水)		結婚相談 成人病検診	10.00～15.00 13.30～15.00	有終会館 上庄公民館			
24(木)		心配ごと相談 農業委員選挙投票日	9.00～12.00	市役所			

発行 福井県大野市 編集 秘書広報課(電話 01111) 印刷 柳松浦印刷



日本人は雨に対する感覚が豊かである。その証拠に、春雨・五月雨・菜種梅雨・時雨・氷雨など、美しい名で季節の雨を呼んでいる。▼また雨を題材にした詩も多い。短歌・俳句はもちろんのこと、童謡にしても「あめあめ降れ降れ母さんが、蛇の目でお迎えうれしいな」もとても最近ではクルマでお迎えが多くなったが。そのほか「雨降りお月さん雲のかけ」とか「雨が降ります雨が降る、遊びに行きたし傘はなし」等々▼歌謡曲にも雨がゴク登場する。古くは淡谷のり子オバサマの歌う「雨のブルース」をはじめ、「ある雨の日の午後」、並木の雨、「小雨の丘」、雨のオランダ坂。新しいところでは「長崎は今日も雨だった」や雨降れ降れもつと降れと歌う八代亜紀の「雨の慕情」などときりがなく▼ともあれ、雨は日本人の精神構造に、大きな影響を与えているように思われる。日本の景色は、ぬれている時が一番美しいと言った人がいるそうだが、六月は梅雨。土がぬれ、草がぬれ、木々がぬれる。アジサイがぬれ、いらかがぬれ、山々の緑がぬれる▼話は変わるがカタカナで四字、三字目が「タ」で、男の前にぶらさがり、ユラユラゆれるものナニニ、というナゾナゾがある。ニヤニヤしてもらっては困る。答はネクタイ▼「梅雨明け宣言」ともなれば高温多湿の本格的な夏が訪れる。窮屈なネクタイをしめるか、しめないか、それは日本人の自由にかいたい。(D生)